

<10月23日（水）実施／プレミア先行試写会 オフィシャルレポート>

偶然の出会いと、奇跡のめぐりあい
かけがえのないあなたに贈る、とびきり愛おしい物語

DOG DAYS

君といつまでも

プレミア先行試写会 開催！

北斗晶、愛犬との最後を告白し、涙。

MC 古家と、大好きな韓国と犬の話に笑って泣いて大盛り上がり!!



平素よりお世話になっております。

孤独を抱えた人々とチャームな犬たちの偶然の出会いが奇跡を起こす、とびきり愛おしいハートウォーミングな映画『DOG DAYS 君といつまでも』が11月1日「犬の日」に日本公開。公開に先んじて、プレミア先行試写会が開催され、タレントで元プロレスラーの北斗晶さん、MCとして古家正亨さんが登壇しました。

つきましては、本イベントの素材をお送りさせていただきます。
ぜひ本情報をご紹介いただけますよう何卒よろしくお願いいたします。

『DOG DAYS 君といつまでも』プレミア先行試写会 実施概要

■実施日時：10月23日（水）

■会場：新宿ピカデリー

■登壇者：北斗晶 ■MC：古家正亨

■オフィシャルスチール：<https://app.box.com/s/0vip3g2rqc07yzrhkhk9okcsnt73vwx5>

■ご掲載用素材 URL：<https://app.box.com/s/vmyiwgnvlwhoiy0cl6dp5m703xxgfp3s>

■コピーライト：©2024 CJ ENM Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

■公開表記：11月1日（金）新宿ピカデリーほか全国ロードショー

以下、オフィシャルレポート

駐日韓国文化院主催コリアン・シネマ・ウィーク 2024 プレゼンツ『DOG DAYS 君といつまでも』（11月1日公開）のプレミア先行上映会が10月23日に都内映画館で実施され、タレントで愛犬家の北斗晶、そして韓流MCでお馴染みの古家正亨が参加した。

愛犬家であり、韓国エンタメが大好きという北斗。イ・ミンホ目当てで『パチンコ』を観て本作に主演するユン・ヨジョンに心を奪われたという。「素晴らしい俳優さんだと思ったし、映画『ミナリ』で第93回アカデミー賞助演女優賞を受賞した際に『今頃私の魅力に気づいたんですね』というスピーチをされて。私そういう人大好きだから応援したくなかった」とリスペクト。本作については「この映画のトークショーならば絶対にやる！」と言わしめたほどのお気に入り作品だとPRした。

現在はイングリッシュブルドック3匹を飼っているという北斗だが「犬は人と人を繋いでくれる。長男が反抗期で口をきいてくれなかった時に、フレンチブルドッグの花（はな）が来てくれて家族が温かくなりました。そして私がガンになって休業した時、抗がん剤で髪の毛がなくなった頭をペロペロ舐めて外へ誘ってくれたのも花でした」と回想して号泣。花は最近急逝してしまったのだという。

北斗は「この映画を観てこの子たち（飼い犬）と一緒にいる時間を大切にしなければと感じました。そして愛犬って素晴らしいと思いました」と考えさせられたそうで「愛犬が喋れるならば『痛い』『苦しい』という事を伝えてくれたらと思う。花の最期に立ち会った際、先生に『苦しいですか？』と聞いたら『苦しいと思います』と言われました。その瞬間にさよならする覚悟ができました。それはこの映画を観たからだと思います。だからこそ日本でも大ヒットしてもらいたい」と力を込めた。

一方、幼い頃に犬に噛まれた経験から犬嫌いになっていたという古家だが「韓国人の妻が日本にやって来た時に寂しがっていると、韓国の母が彼女の大好きな韓国の犬を送って来た。そこから12年、今では僕が毎日その犬と一緒に寝ています。僕自身犬と関わることで人生が変わった経験をしていて、犬は心を豊かにして家族を繋いでくれる存在だと思っています」と実感。北斗も去年生まれたカナダに住む孫の初来日のエピソードとして「（飼い犬の）りんりんが孫を自分の子供だと勘違いして乳首が大きくなった。母性が出たんだと思います。犬ってなんでもわかるんだなと思いました」と犬の賢さに驚いていた。

韓国ドラマを入り口に、韓国の歴史に興味を持ったという北斗。「韓国好き芸能人は多いけれど、私も負けてはいません。韓国ドラマ『朱蒙』を観たら韓国の歴史を辿りたくって、1年に6回は韓国に行っています。食べ物美味しいのもいい！」とニコリだった。

本作品のタイトルにちなんで「いつまでも大切にしたいもの」を発表。北斗は「命」と書いて「愛犬の花を亡くして、改めて命を大切にしなければいけないと思った。命＝時間。私はいつまでも共に生きていけると考えていて、時間はいつまでもあると思い込んでいました。花がいなくなって一カ月も経っておらず、いないことにまだ慣れていないからこそ余計にそう感じるのかもしれませんが。だからこそ優しく生きていきたいです」としみじみ語った。

そして日本で映画を勉強していたというキム・ドクミン監督からも「私にとって日本での公開はとても意味を持ちます。日本で映画製作を学んでいた時から20年。自分の監督作を日本に持って行きたいというのが私の夢でしたから」などのビデオメッセージが寄せられた。

最後に北斗は「観客の皆さんの中には愛犬家の方もいるかもしれませんが、時間を大切にしてください。悩んでいる方にもこの映画を薦めていただきたいです。私はこの映画がヒットしてくれなかったら困ります。何故ならば私は人前で泣かないから。ただ今日は泣いてしまったので。沢山の皆さんに薦めて、観ていただきたいです」と照れ笑いを浮かべながらアピールしていた。

【ストーリー】

きっちりした性格のミンサン（ユ・ヘジン）は、動物病院「DOG DAYS」のせいで、自宅周辺に犬の糞が転がっていることが忌々しい。院長ジヨン（キム・ソヒョン）と今日もやり合ったミンサンは、有名建築家ミンソ（ユン・ヨジョン）にたしなめられる。リゾート開発に関わるミンサンは、ミンソを紹介してもらおうと、ジヨンが助けた保護犬、チワワの「車長さん」を一晩預かることに。ミンソは散歩中に倒れ、フレンチブルドッグの愛犬ワンダを見失う。居合わせた配達員のジヌ（タン・ジュンサン）はワンダ探しを手伝う。

その頃、作曲家ソニョン（チョン・ソンファ）とジョンア（キム・ユンジン）の夫妻に養子に迎えられた少女ジユが、迷い犬と出会う。一方「DOG DAYS」には、ゴールデンレトリバーのスティングが担ぎ込まれる。大慌てで連れてきたのは、恋人スジョンの留守中にスティングを預かるヒョン（イ・ヒョヌ）。そこへスジョンの元彼ダニエル（ダニエル・ヘニー）が現れて.....

犬を介して出会い、心を通わせる人々の日常が、少しずつ動き始める。

【作品情報】

『DOG DAYS 君といつまでも』

出演：ユン・ヨジョン（『ミナリ』）ユ・ヘジン（『梟-フクロウ-』、『コンフィデンシャル』シリーズ）

キム・ユンジン チョン・ソンファ キム・ソヒョン ダニエル・ヘニー イ・ヒョヌ タン・ジュンサン ユン・チエナ

監督：キム・ドクミン

原題：도그데이즈／韓国映画／カラー／シネマスコープ／5.1ch デジタル／120分／翻訳：小西朋子

提供：楽天 配給：ギャガ 宣伝：ミラクルヴォイス

©2024 CJ ENM Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

公式サイト：<https://www.rakuten-ipcontent.com/dogdays/>

公式 Youtube：https://www.youtube.com/@RakutenContentCentral_Movie

「楽天・洋画」公式 X：https://x.com/Rakuten_Youga (@Youga_Rakuten) 推奨ハッシュタグ：#映画 DOGDAYS

「楽天・洋画」公式 Instagram：<https://www.instagram.com/rakutenmovieyouga> (@rakutenmovieyouga)

11月1日（金）新宿ピカデリーほか全国ロードショー

【宣伝・パブリシティ（電波/紙）】ミラクルヴォイス MAIL:info@miraclevoice.co.jp TEL:03-6416-3681

【パブリシティ（WEB）】ライトフィルム 原 奈緒美 MAIL:hara@wrightfilm.co.jp TEL:080-5028-6347